『ＳＳＨサイエンス教室』を開催しました

７月１２日（金）、１３日（土）の２日間、スーパーサイエンスハイスクール事業の一環として「ＳＳＨサイエンス教室」を行いました。今年で３回目の開催となります。参加生徒は１年生２１名、２年生１６名の計３７名でした。

まず１２日（金）に物理、化学、生物などの各分野に関する“おもしろ実験や観察”について参加生徒たちが勉強し、青高祭１日目の１３日（土）には“先生”として来場者にそれを紹介するという活動です。

来場者は４会場を合わせて１１５２名で、一昨年の５０９名、昨年の７９１名を大幅に上回る盛況ぶりでした。来場者の人数や年齢層は時間帯のよって大きく変化しますが、状況に応じて創意工夫を重ね、仲間と協力しながら柔軟に対応することで、課題発見力、課題解決力、受信力・発信力、更には協働力、行動力など、様々な資質を伸ばす上で、大きな経験になったことと思います。

・内容の詳細

物理の部屋「ロボットやドローンのプログラミングなど」
化学の部屋「テルミット反応の体験、スライム作り、ダイラタンシーなど」
生物の部屋「様々なものの顕微鏡観察、ＤＮＡの抽出、アミラーゼの実験など」
地学の部屋「化石や鉱物の観察、恐竜の骨格標本（自作）の展示など」

・活動の様子

物理の部屋

化学の部屋

生物の部屋

地学の部屋